

恵友

医療法人恵友会 霧ヶ丘つだ病院
 ほっとホーム霧ヶ丘
 恵友会デイサービスセンター
 訪問看護・ヘルパー
 ケアプランステーション



小倉南区 紫川を悠々と泳ぐ約400匹の鯉のぼりたち (撮影：植橋 晋一)

今号の恵友

- ・2015年度を迎えて
- ・介護付有料老人ホームあべやま紹介
- ・恵友会2014年をふりかえって
- ・呼吸ケアリハビリテーション学会、呼吸器学会・結核病学会秋季学会
- ・北九州呼吸ケア研究会 参加報告
- ・北九州市健康づくり活動表彰にて受賞!
- ・在宅酸素友の会バスハイク報告
- ・新任医師
&スタッフ紹介

医療法人社団恵友会 理念と基本方針



理 念

私たちは、質の高い、やさしい医療・介護を提供します



基 本 方 針

1. 医療・介護の質：前向きに医療・介護の質の向上を目指します
2. 専門特化と地域での役割：呼吸器及び睡眠医療の専門病院を軸として外来、入院、在宅医療をサポートします。さらに、病気の予防まで目を向けます
3. 患者さん・利用者中心の医療：個人の「権利と意思」を尊重し、皆さまが「参加」できる医療・介護を行います
4. チーム医療・介護：全スタッフが参加するチーム医療・介護を「やさしさ」を持って実践します
5. 安全と安心：皆さまが安心して穏やかに治療・ケアできる環境を提供します

2015年度を迎えて

新緑の候、皆様方におかれましては御清祥のこととお慶び申し上げます。
また、旧年来の御厚情に感謝申し上げます。

さて、医療法人社団患友会は呼吸器疾患と睡眠医療を主体にした霧ヶ丘つだ病院を基盤として、急性期から在宅までをつなぐ地域の医療機関の役割を認識して参りました。国の地域包括ケアの方針にのっとり、霧ヶ丘校区の健康づくりにも関与させていただいております。

これまで呼吸器疾患（特に在宅酸素療法や人工呼吸器装着患者さん）や医療必要度が高い方々の介護施設が不足している現状から、何とかして私共で打開したいと考えておりましたが、今回、北九州市の認可を受け、8月より介護付有料老人ホーム「あべやま」を開所すべく準備中であります。介護保険行政の厳しさの中に加え、補助金も何もない状況での立ち上げですが、皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。

また、ご笑覧いただいておりますように、COPDや肺がん、喫煙関連疾患の予防のために禁煙外来のCMに出演しております。



今年度も医療法人としましても、いろいろな場面でお世話になるかと存じます。
何卒よろしくお願い申し上げます。

医療法人社団患友会 理事長 津田 徹

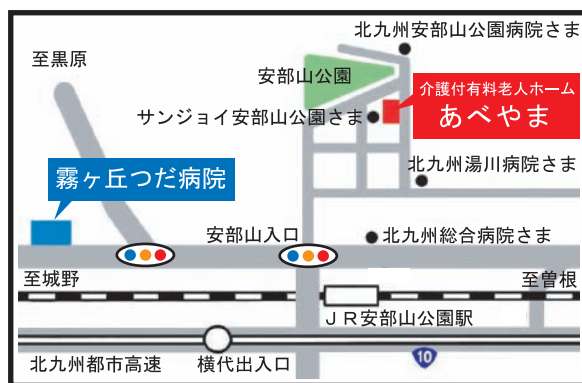
「あべやま」開設へ向けて建築中！

8月のオープンに向けて、介護付有料老人ホーム「あべやま」の建築が進んでおります。施設は4階建てとなっており、1階は主に運動や健康教室など地域の方々もご利用いただけるフロア、2～4階は居室（65室）となっております。また、屋上の緑化を予定し、自然の癒しや季節の移ろいを感じていただければと考えております。

現在、入居者・介護スタッフの募集をしております。
ご希望の方や、その他ご不明な点等ございましたら、来院時もしくは電話にてお問い合わせください。

⇒093-921-0438（霧ヶ丘つだ病院）

開設準備室：松田・恒成まで



周辺地図



外観



食堂周辺



居室

介護付有料老人ホーム

あ
べ
や
ま



Happy People Live Longer ～幸福に暮らしているひとは長生きする～

緑に囲まれた地でハッピーな介護スタッフと
ご機嫌に生活ができる安住の地、
地域の健康づくり・交流の拠点を目指します。

奈良時代、和氣清麻呂公がお告げを受け、湯川にて霊泉につかり
痛みを和らげ（物理療法：水治療法）、歩く練習をしました（運動
療法：歩行練習）。これが日本で初めてのリハビリテーションであつ
たと考えられます。

このような歴史的背景を持つ、湯川・安部山の地に、新しく根を張
る「あべやま」は、この地にまつわる要素を取り入れ、この地の温か
みや良いところが、ここで生活する人・働く人・訪れる人たちに伝わ
るようにケア・リハビリテーションの施設を作りました。



[特色]

- 母体となる霧ヶ丘つだ病院や協力医療機関（北九州総合病院）との連携により、緊急時の対応から日々の健康管理・診療まで、医療依存度の高い方も安心してお過ごしいただけます。
- 「住宅型有料老人ホーム」や「サービス付高齢者住宅」と違い、介護保険のもとに運営されます。当施設では4人の看護師のほか、入居者3人に対し1人の介護スタッフがいます。

[健康づくり・ふれあいの場として]

- リハビリテーションの重要性から専属の理学療法士を配置し、日々の機能訓練を実施いたします。
- 健康サロンや四季折々のイベント等で地域住民の皆さんとの交流の場を設けます。「あべやまカフェ」もご利用ください。
- 入居者さんだけでなく、近隣にお住まいの方々の健康づくりや町内会等の開催場所としてもご利用いただけます。



[居室空間]

- 全室個室65室（19㎡）
- 酸素配管10室、在宅人工呼吸器、在宅酸素療法 受入可
- 介護用電動ベッド、トイレ、洗面台、加湿機能付エアコン、ナースコール、クローゼット

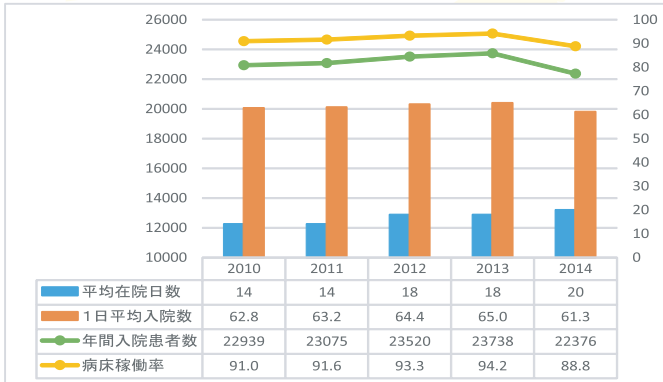
恵友会2014年 ～みなさまに支えられ～

2014年は、医療機関の機能分化を図るために大幅な診療報酬の改定が行われ、また消費増税も相まって医療業界にとっては激動の1年でした。

そのような中でも恵友会は皆さまに支えられて、診療や様々な活動を行うことができました。ここに感謝の気持ちとともに2014年の実績をご報告いたします。

■入院患者数の推移

6月から一般病棟と地域包括ケア病棟に分棟しましたが、改定後の入院期間や算定条件等の様々な制限によって病棟運営は容易ではありませんでした。今後ますます厳しくなる医療体制の中で、増悪を起こしやすい慢性呼吸不全の患者さんが安心して治療できる環境を維持するための対策を講じていく必要があります。

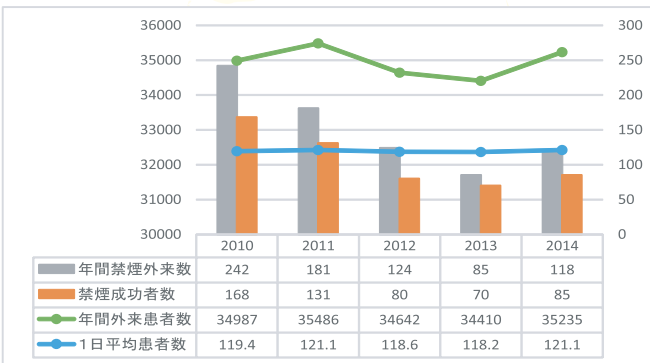


気管支ぜんそく	81名	慢性閉塞性肺疾患	206名
間質性肺炎・肺線維症	60名	肺結核・陳旧性肺結核	57名
非結核性肺抗酸菌症	5名	気胸	6名

当院の入院患者さんの約9割は呼吸器疾患です。2014年新規入院患者さんの主な疾患別内訳は上記のようになっています。

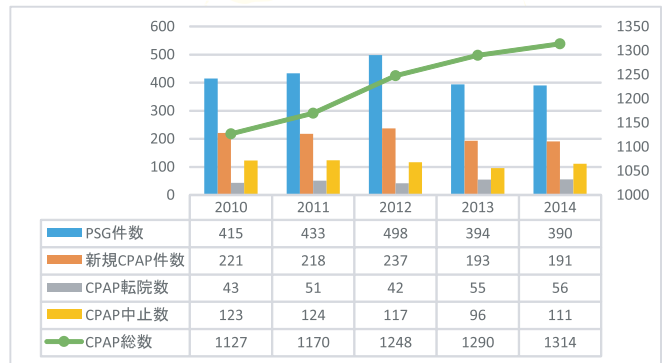
■外来患者数・禁煙外来患者数の推移

リウマチや糖尿病などの専門外来も行っており、年間外来患者数は増加傾向にあります。禁煙外来では患者さんへの指導内容の充実を図っていきます。



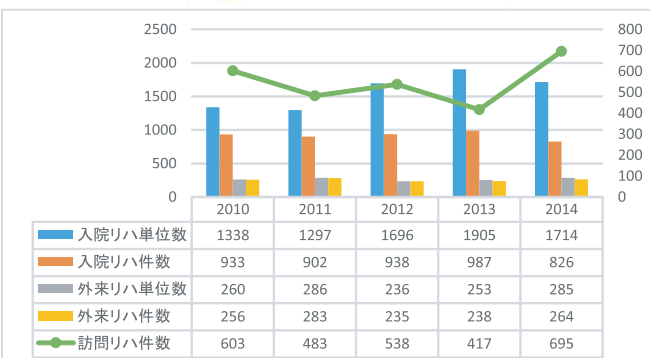
■睡眠呼吸センター（PSG・CPAP）

2013年以降、無呼吸以外の睡眠障害診断目的やCPAP治療の効果判定、また近隣の医院での簡易PSG検査の普及によって検査数・管理数ともに安定してきました。



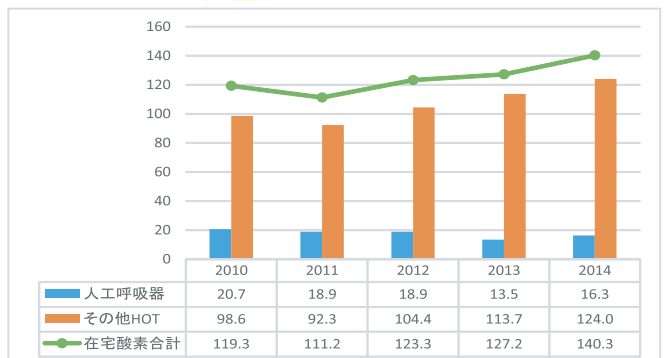
■リハビリテーション

入院・外来ともに呼吸器リハが約95%、残りが運動器・脳血管リハとなっています。訪問リハにも力を入れ、入院～在宅まで一環したリハを提供しています。



■在宅酸素療法患者数の推移

北九州市では、現在約1700名の在宅酸素療法患者さんがいらっしゃいます。そのうち約140名の患者さんが当院におかかりです。



■呼吸器専門病院としての新薬開発へのかかわり

患者さんにとってより良い新薬を開発してもらうために、治験（臨床開発試験）に協力しています。2014年は下記の治験に参加し、患者さんにもご協力いただきました。

- ・ COPD 患者を対象とした KRP-AB1102 の第Ⅲ相試験
- ・ 特発性過眠症患者を対象とした CN-801 の第Ⅲ相臨床試験・長期投与試験
- ・ 重症喘息患者を対象とした国際共同試験（長期安全性試験）
- ・ 喘息患者を対象とした GW685698（フルチカソンサルホン酸エステル）の第Ⅲ相試験
- ・ GW685698/GW642444 の COPD を対象とした第Ⅲ相臨床試験
- ・ 重症喘息患者を対象とした SB-240563（Mepolizumab）の第Ⅲ相試験



■呼吸リハビリテーション教室パンフレット & 禁煙外来パンフレット刊行



外来呼吸リハビリテーション教室



禁煙外来

通常の外来診療の他に、どのような取り組みをしているのか患者さんやご家族にわかりやすく伝えるよう、当院オリジナルのパンフレットをつくりました。ぜひ一度、ご覧ください。

■慢性呼吸器疾患看護認定看護師が2名 & 呼吸療法認定士が22名に

呼吸器の専門病院として、患者さんへ質の高いケアを提供するためには、呼吸器疾患に精通した医療スタッフの育成が求められます。当院では、毎年、呼吸器関連の有資格者を増員させており、個人のスキルアップはもちろんのこと、病院全体の質の向上を図るよう努力しております。



福井大学から実習中間カンファのために浅川先生が来院され、認定看護研修生と当院スタッフで☆

■研修・実習生や学生さんの学び舎として

福井大学看護キャリアアップセンターから慢性呼吸器疾患看護認定看護師の研修生3名を受け入れ、水準の高い呼吸ケア・患者さんやスタッフへの指導・相談を行うための能力育成など、現場スタッフと協働する中で学んでいただきました。

また、当院は北九州総合病院の研修協力施設、国際医療福祉大学・熊本保健科学大学・九州栄養福祉大学の理学療法士実習施設にもなっているため、毎年、研修医や学生さんの受け入れも行っております。

第24回 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 in 奈良

(2014年10月24～25日)



奈良県立医科大学内科学第二講座教授の木村 弘先生が会長を務められた今回の学会では、『心・息・動—心身とトータルケアとサイエンスの融合—』をテーマに、全国から呼吸ケアに尽力されている医療スタッフが集い、日々の研鑽の成果を発表しました。

当院も、津田院長をはじめ、多職種のスタッフが演者として参加し、また、呼吸ケアに関する多くの情報を学んで参りました。

シンポジウム

- ・「COPDの終末期における呼吸ケア」

津田 院長

ランチョンセミナー

- ・「慢性呼吸器疾患看護認定看護師を中心とした在宅呼吸ケア」

井本 看護師

一般演題

- ・「医療ソーシャルワーカー (MSW)による禁煙支援の介入とQOL改善」
- ・「酸素同調器はオールマイティか？」
- ・「呼吸リハビリテーションの効果を実感出来なかったCOPD患者の特性」
- ・「呼吸リハビリテーションがCOPD患者のバランス能力に与える影響」
- ・「COPD患者の身体活動性向上に通所介護が有用」

末松 MSW

柿内 理学療法士

岡本 理学療法士

田中 理学療法士

池内 理学療法士

日本呼吸器学会・結核病学会秋季学会

2014年10月10～11日、鹿児島にて開催された第73回日本呼吸器学会・結核病学会九州支部秋季学術講演会は、450名を超える参加者で盛大な学会となりました。

その中で、当院の池内理学療法士が発表しました「COPD患者の身体活動性向上に通所介護が有用」が、メディカルスタッフ部門において育成賞に選ばれました☆



池内理学療法士

受賞おめでとうございます！

第19回 北九州呼吸ケア研究会 (2014年11月5日)



公立陶生病院
近藤 康博 先生



紅葉色づく11月、勉強の秋にふさわしい会が北九州芸術劇場ホールで開催されました。

公立陶生病院呼吸器・アレルギー内科主任部長の近藤 康博先生、長崎大学病院リハビリテーション部の神津 玲先生をお招きし、NPPVケアや呼吸リハビリの現状・課題等についてご講話いただきました。また、懇親会では多くの参加者が先生方を囲んで談笑し、大変有意義な時間であったと思います。

来年は節目の20回目を迎えます。呼吸ケアのさらなる発展のために今後もこのような機会を充実させ、北九州地区の病院の皆様方と一層の情報交換・連携を深めて参りたいと思っております。

霧丘校区が第2回北九州市健康づくり活動表彰で優秀賞を受賞！

北九州には、市が推進している健康づくり推進プランに基づいて先進的・効果的な健康づくり活動に取り組んだ市内企業や地域団体に対して表彰する制度があり、このたび、当院が所属している霧丘校区まちづくり協議会が地域団体部門で優秀賞をいただきました！

当院では、相談役の廣畑が校区の保健福祉部長として地域の健康づくり事業（ウォーキングや体操、福祉に関する講演・相談会）を企画・運営するほか、病院を開放しての地域イベント（健康フェア）等も行ってまいります。今後も地域に寄り添った診療・活動を行い、皆さんの**健幸生活**をサポートして参りたいと思います！



賞状と盾をいただきました！

第31回在宅酸素友の会ひまわり「バスは行く！」

雲一つない秋晴れのなか、患者会バスハイク御一行が向かった先は山口県の瑠璃光寺と湯田温泉「かめ福」♪

瑠璃光寺の境内にそびえ立つ国宝五重塔を眺めて歴史を感じ、ホテルかめ福では旬の食材を使った昼食と良質な温泉で体の芯まで温まり、心地よく帰路へつきました。

今回は病院スタッフの他に、慢性呼吸器疾患看護認定看護実習生にも同行していただき、いつも以上に賑やかなバスハイクになりましたね☆ 参加された皆さん、お疲れ様でした～！



五重塔の前で記念集合写真♪

新任医師・スタッフ紹介



常勤医師
笹原 陽介

- ・大分大学 医学部卒
- ・日本内科学会認定医
- ・外来診療日
水曜日の午後
金曜日の午前
第5土曜日の午前



非常勤医師
田村 健太郎

- ・愛知医科大学 医学部卒
- ・日本内科学会認定医
日本呼吸器学会
日本呼吸器内視鏡学会
日本アレルギー学会
- ・外来診療日
水曜日の午後



理学療法士
中澤 裕二



理学療法士
六反田 雄一



理学療法士
大場 健一郎



臨床検査技師
向野 裕子



准看護師
宗雲 美香



ケマネージャー
世羅 弥生

外来担当のご案内

【外来担当表】

2015. 4. 1

下記の担当医は、都合により変更になる場合がございます。その場合は他の医師が診察いたしますのでご了承ください。

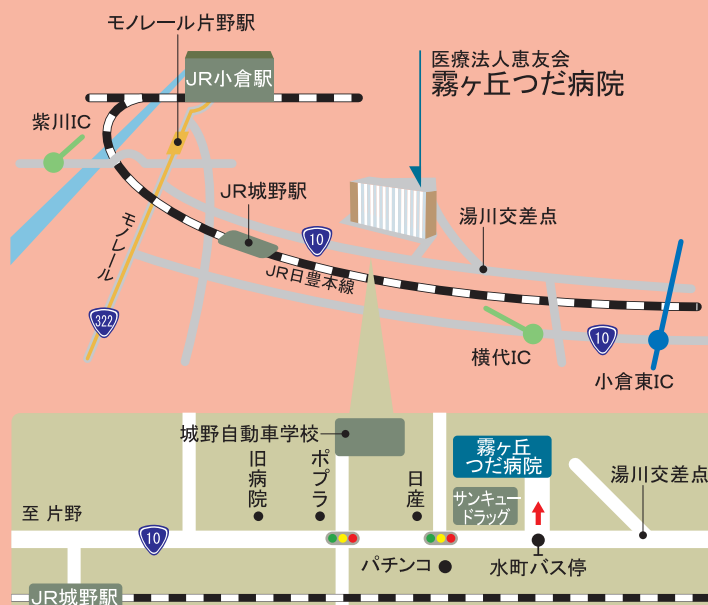
	午前 (9:00~12:00) 受付は 11:30まで (初診は 11:00まで)	午後 (14:00~17:00) 受付は 16:30まで (初診は 16:00まで)	(17:30~20:00) 受付は 19:30まで
月	津田 徹 吉本 美華 増井 太郎 (10:30~)	一木 克之	
火	津田 徹 一木 克之 良永 倫子	加茂 洋志 [リウマチ外来] 自見 勇郎	
水	午前外来休診	田村 健太郎 [九大呼吸器科] 笹原 陽介 廣澤 誠 [産医大]	一般内科・呼吸器外来 津田 徹 (徳山 晋) 一般内科・糖尿外来 田中 誠一 [九州労災病院]
木	津田 徹 自見 勇郎 良永 倫子	加茂 洋志 [リウマチ外来] 吉本 美華	水曜日の夜間外来は再来患者さんのみの診療となります。
金	津田 徹 一木 克之 笹原 陽介	岡元 昌樹 [久大1内科]	ただし、睡眠時無呼吸・禁煙外来の初診は18時半まで受け付けています。
土	自見 勇郎 / 徳山 晋 [隔週] 吉本 美華 / 今岡 治樹 [交替] 脳血管外来 石束 隆男 [第2・4土曜] 睡眠歯科外来 津田 緩子 [月2回:予約制]	(注) 院長の外来診療は、予約制となります。	

※月に一度、最初の診察日には**保険証**を忘れずご持参ください。

※日曜、祝日、土曜午後、水曜午前は休診です。(その他の休診日については、その都度掲示致します)

※睡眠呼吸障害外来の初診は月~土の全診療時間で行っております。

※当院にお掛かりの方で喘息の発作その他緊急時には、夜間でも電話(952-1304)をかけてご来院ください。



医療法人 恵友会
霧ヶ丘つた病院
ほっとホーム霧ヶ丘
恵友会デイサービスセンター
訪問看護・ヘルパー・ケアプランステーション

発行日 : 2015年4月21日

編集発行人 : 井田 章博

発行所 : 医療法人 恵友会

〒802-0052

北九州市小倉北区霧ヶ丘3-9-20

Tel. 093-921-0438 Fax. 093-921-5988

ホームページ : www.k-you.or.jp

メール : info@k-you.or.jp